

“福島”から考える 平和



2011年3月11日の東電福島第一原発事故以来、福島県に何度も足を運び、現地の人々に寄り添い、東京で“福島の声”を直接聞く「トークの会」を開催している渡辺一枝さんをお招きします。渡辺さんは、聴こうとしなければ聴こえない、見ようと思えば見ることのできない現地の状況や人々の心を伝えてくださいます。

い ち え
講師：渡辺一枝さん（作家）

とき：7月8日（土）

13:30～15:30（開場 13:00）

ところ：矯風会館 1F ホール（JR 大久保駅北口、裏に地図）

チケット：前売り 900 円・会員 800 円・高校生以下 500 円
（お求め方法は裏へ）

当日 一般・会員 1,200 円・高校生以下 500 円

講師：渡辺 一枝 (わたなべ いちえ) さん

1945年1月、ハルビン生まれ。同年7月に父は出征し、戦死。翌年9月母と共に帰国し、幼少期は山梨、静岡など各地で過ごす。

大学中退後、設計事務所に勤めるが結婚後に退職して保育士となり、18年間勤務。1987年3月に保育士生活に終止符を打ち、退職の翌日、チベット旅行に出かけ、以来チベットに通い続けている。

3.11の4ヶ月後に被災地にボランティアで入り、以後毎月福島に通う。

著書に、『ハルビン回帰行』『桜を恋う人』『チベットを馬で行く』『消されゆくチベット』など多数。

公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会は…

1886年(明治19年)に創立した、日本で一番歴史の長い女性団体です。キリスト教精神に基づいて、女性の視点に立ち、すべての人々の人権と平和が守られるよう、困難な状況にある人々特に女性と子どもへの支援につとめ、社会全般の福祉の増進に寄与することをめざしています。

具体的には、武力によらない平和、脱原発、女性・子どもへの暴力問題、アディクション(依存症)問題などをテーマとした学習会・講演会を多く開催しています。女性のための施設としてシェルター運営も行っています。



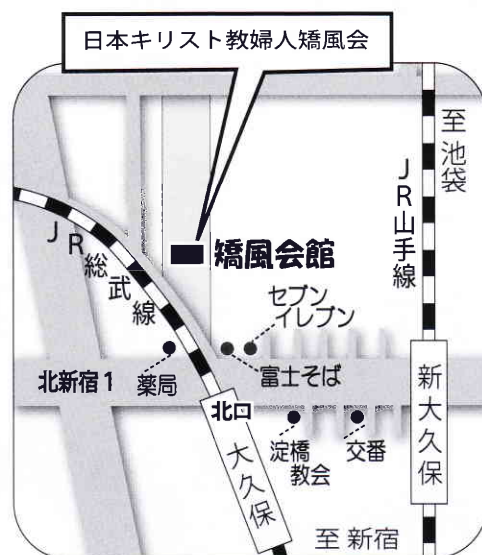
7月8日 講演会 前売りチケットご購入方法

- (1) お近くの方、可能な方は矯風会館(2F 事務局)にご来館の上、代金と引換で直接ご購入いただけます。
- (2) 郵便局にある振替用紙・通信欄に、「7月8日講演会チケット」、またお名前・おところ・連絡先電話番号をご記入の上、900円(会員800円)×枚数分を7月3日(月)までにお振り込みください。
振込手数料はお客様のご負担となります。ご了承ください。

○ 郵便振替口座 00140-1-32469

加入者名「日本キリスト教婦人矯風会」

代金のお振り込みを確認後、チケットを郵送いたします。7/8(土)当日、必ずご持参くださいますようお願いいたします。



所在地：東京都新宿区百人町2-23-5
電話：03(3361)0934
FAX：03(3361)1160
ホームページ：<http://kyofukai.jp/>